

■ 11 月例会/高知県働き方改革推進セミナーに参加

当協議会は 11 月 27 日にシリーズで開催された高知県働き方改革推進支援センター受託事業主催のセミナーに参加し、「副業・兼業を企業が認める場合の留意点」について、第一協同法律事務所 弁護士 伊藤昌毅氏による解説を聴講した。参加者は 23 名。



<セミナー内容詳細>

法定労働時間の短縮や非正規雇用労働者の質的变化と増加に伴い、企業として従業員の「副業・兼業」について制限(禁止)一辺倒では済まない状況が生じている。近年の各種調査によると、「収入をふやしたいから」「1つの仕事だけでは収入がすくなく生活ができない」や「自分が活躍できる場を広げたいから」など理由に相違はあるが、副業を希望している雇用者数は増加傾向にある。政府としても「働き方改革実行計画」で副業・兼業の普及促進を図る方針を示していることから、副業・兼業を認める企業は増えてくることが予想される。

企業が、副業・兼業を認める場合には

- ① 就業(労働)時間の把握、管理の対応
- ② 健康管理への対応
- ③ 職務専念義務、秘密保持義務、競合避止義務の確保について、留意する必要がある。

■ 12 月例会/高知県下でのコロナ感染者急増に伴い急遽中止

当協議会は 12 月 10 日に労管単独例会及び忘年懇親会開催を予定していたがコロナ感染者が県下で急増し警戒レベルが特別警戒に引き上げられたこともあり開催を中止した。

■ 第 31 回労管会員等親睦ゴルフコンペを開催

当協議会では標記ゴルフコンペを 11 月 28 日、土佐ユートピアカントリークラブで開催。

参加者は弁護士の伊藤昌毅氏を含む 15 名。優勝は片山竜治氏(入交海運株式会社・常務取締役)、ベスグロは 86 で濱口啓之氏(医療法人精華園海辺の杜ホスピタル・管理部長)

